



水痘(水ぼうそう)にご注意を!!

2月に入り、積雪こそありませんが、雪が降る日が増えてきましたね。やはり一年で一番寒い時季の様ですね。気温が高かったり、湿度が低いと冬の感染症だけでなく、風邪をはじめとした様々な感染症が流行しますので、気を付けていきましょう。特に置賜地域ではインフルエンザ・溶連菌の警報が出ており、来週にかけて水痘(水ぼうそう)の注意報が出る事が想定されますので、予防していきたいですね。特に水ぼうそうは定期の予防接種が始まってから患者数は激減したものの、空気感染で感染力も強く、発疹もまばらに出る等(症状がはっきりと出ない)場合もありますので、水痘の人と接触した可能性がある場合には、早めの受診をお勧めします。

症状：発疹・発熱

潜伏期間：14日前後(ほぼ2週間ぴったりで症状が出てきます。)

治療方法

⇒**抗ウイルス薬の使用+症状に合わせた治療**が中心となりますので、罹患した場合は医師の指示に従ってください。

予防方法

- 1. 手洗い**：感染症対策の基本です。帰宅後や食事前等に手洗いを習慣化していきましょう。
- 2. 予防接種**：病気に罹るのを防ぐだけでなく、症状を軽くしてくれる効果もあります。子どもだけでなく、周りの大人も接種することをお勧めします。

※なお、水痘は登園禁止の病気ですので罹ったら、

「発疹が全てかさぶたになってから」

登園するようにしてください。



新型コロナウイルスについて



現在関東を中心に問題になっているウイルス感染症が、「新型コロナウイルス感染症」です。なぜ問題になるのか、それは新しい感染症で、人から人に感染し、なおかつ肺炎等の重篤な呼吸器感染を引き起こすからだといわれています。潜伏期間も1~13日(5~6日程度が多い)と幅広く、感染力もどれぐらいなのかははっきりしていない事が問題となっています。コロナウイルス自体は珍しい病気ではなく普通の風邪の原因の1~2割程度になっています。ただ、新型については毒性も治療方法もはっきりとはしません。2月13日時点で山形県は発生はしていません。

もし、感染が疑われる人との接触があったり、疑わしい症状がある場合には置賜保健所が窓口になっていますので、そちらにご相談の上、指示に従ってください。

置賜保健所 生活衛生課

TEL:0238-22-3002 (24時間対応)



園内感染症罹患人数

インフルエンザA	3名
突発性発疹	1名

病児保育延べ利用人数

アデノウイルス感染症	1名
インフルエンザ	15名
ヒトメタニューモウイルス感染症	1名
ヘルパンギーナ	1名
ノロウイルス感染症	2名



※置賜地域インフルエンザ注意報、溶連菌感染症警報が出ていますので、ご注意ください。

